

令和5年(2023年)2月3日

社会共創ワークショップー大学を知る×地域を知るーを開催

【本件のポイント】

- 本学が事務局として運営を行う地域連携プラットフォーム「やまがた社会共創プラットフォーム」において、社会共創ワークショップを令和5年2月10日（金）にホテルメトロポリタン山形を会場に開催します。
- 本ワークショップでは、産学官金医の多様な加盟機関の持つ強み・弱みや地域のニーズを把握し共有するとともに、他機関の職員との交流により、コロナ禍で希薄となった「つながり」の重要性を再認識し、参加者間のネットワーク構築を図ります。
- 本プラットフォームに加盟している高等教育機関、自治体、関係団体から39機関、40名超が一堂に会する山形県内でも類を見ないワークショップとなり、参加者同十が地域の課題を共有し、つながりを深めます。



【概要】

令和4年10月に設立したやまがた社会共創プラットフォーム（事務局：山形大学）における活動の第1弾として、「第1回 社会共創ワークショップー大学を知る×地域を知るー」を令和5年2月10日（金）に開催します。

今回のワークショップでは、学生の地元定着を課題に掲げる機関が多数に上ったことから、最初に大学側が行っている学生の地元定着に係る取組を紹介するとともに、昨今の学生の就職に関する傾向について報告いたします。次いで、各機関・地域の課題を共有し、参加者間のつながりを強化するために、グループワークを行います。

ワークショップを通じて、加盟機関の持つ強み・弱みや地域課題を認識し、当事者意識を持って主体的に考えながら地域の抱える課題の深掘りを行います。また、本プラットフォームに加盟している他機関の職員との交流により、コロナ禍で希薄となった「つながり」の重要性を再認識し、参加者間のネットワーク構築を目指します。

【第1回 社会共創ワークショップー大学を知る×地域を知るーの概要】

日 時：令和5年2月10日（金） 13：00～15：30

場 所：ホテルメトロポリタン山形（対面開催）

内 容：事例紹介、グループワーク等（別紙のとおり）

その他：（当日の取材について）

取材をご希望の方は、当日 12:40 までに会場にお越しいただき、受付手続きを行ってください。

お問い合わせ

やまがた社会共創プラットフォーム事務局／山形大学社会共創推進室

TEL 023-628-4615 メール yu-shakaikvousou@jm.ki.yamagata-u.ac.jp

第1回 社会共創ワークショップー大学を知る×地域を知るー 実施要項

<目 的>

加盟機関の持つ強み・弱みや地域ニーズを把握し共有するとともに、地域の抱える課題の深掘りを行う。

また、他機関の職員との交流により、コロナ禍で希薄となった「つながり」の重要性を再認識し、参加者間のネットワーク構築を図る。

<目 標>

- ①各地域の課題や現状を認識し、当事者意識を持って主体的に考える。
- ②他機関の職員とのコミュニケーションを通じ、ネットワークを構築する。
- ③成果を所属機関へフィードバックし、各機関及び山形県の発展に貢献する。

<対象者>

やまがた社会共創プラットフォーム加盟機関に所属する職員

<日 程>

日時：令和5年2月10日（金）13:00～15:30

場所：ホテルメトロポリタン山形（山形県山形市香澄町1丁目1番1号）

プログラム：

1. 開会
2. 事例紹介「学生の地域定着に向けたキャリア・就職支援について」

報 告 者：松坂 暢浩 氏

（山形大学学術研究院准教授／キャリアサポートセンター長）

報告内容：学生の地域定着を促す本学の取組を紹介するとともに、昨今の学生の就職活動に関する傾向について紹介。

3. グループワーク「どうする山形」

「学生の地元定着」を含めた、やまぶらの初期戦略（①地元定着率向上、②県内大学進学率向上、③女性の活躍・地域定着）をテーマとして、参加者が自由に意見を出し合い、加盟機関の相互理解を図る。

4. 閉会